



敦賀市教育振興基本計画 [概要版]

平成28年9月 敦賀市教育委員会発行

〈平成28～32年度〉

1 本市が目指す教育の姿

基本理念

「白砂青松」の地である敦賀を愛し、郷土の発展に貢献する活力ある人材を育成するため、家庭・学校・地域が一体となって、先人が築き上げた伝統を受け継ぎ、「人道の港」敦賀ならではの魅力ある教育を推進する。

2 計画体系

基本方針	基本施策	目指すべき方向性
(1) 学校教育の充実	① 学びの芽生えを育む幼児教育の推進	○子どもの発達や学びの連続性の保証 ○保護者や地域住民の参加型行事等の推進
	② 自ら考え、行動する力を身に付ける教育の推進	○「ふるさと素材」を活かした教科・体験学習の促進 ○中学校区での小中一貫教育の推進 ○道徳教育の充実
	③ 社会のグローバル化に対応できる外国語教育の推進	○「敦賀市『知・徳・体』充実カリキュラム(仮称)」の作成 ○学校図書館支援員の継続的配置 ○キャリア意識の醸成
	④ 個々のニーズに合わせた特別支援教育の推進	○ALT とのチーム・ティーチングによる授業の充実 ○「中高一貫 CAN-DO リスト」の作成と全中学校における活用
	⑤ 健やかな体の育成を目指した健康・安全教育の推進	○「話す」「書く」「聞く」「読む」4技能を伸ばすオールイングリッシュによる授業率向上 ○小中の授業交流等の拡充
	⑥ いじめや不登校を予防し、防止する生徒指導体制の推進	○個別の支援・指導の充実 ○インクルーシブ教育システムの構築 ○子どもの相互理解を深める交流事業推進
	⑦ 児童・生徒数や社会の変化に対応した学校の整備	○目と歯の健康や運動器の発達を守る健診の実施 ○計画的な体力づくりと運動の楽しさを体感できる教育の推進
	⑧ 社会の変化に応じた教育活動を行うための教職員の資質及び指導力の向上	○地場産食材を活用した学校給食の提供と食育 ○安全意識を高める実践的な防災訓練等の実施
(2) 社会教育の充実と活性化	⑨ 活力ある地域社会の形成	○「いじめ対策委員会」等、実効性ある生徒指導体制の確立 ○市 Student 連合等の活動支援とPTA等との連携
	⑩ 社会的な課題に対応する生涯学習の推進	○小中一貫による情報の共有化と指導の一貫性 ○家庭・地域・関係機関との協力連携
	⑪ 社会教育施設の整備・充実	○ICT 機器等の活用 ○学校再編や通学区の適正化
	⑫ 地域等と連携した青少年の健全育成	○外部講師との連携 ○小中一貫カリキュラムの作成による授業改善
(3) 文化の振興・支援	⑬ 文化意識の向上	○「人道の港」敦賀としての人権教育推進を目指した教職員の国際的視野拡大と意識向上
	⑭ 市民文化の活動拠点の整備・充実	○地区団体等の自主活動の支援 ○「知の拠点」としての図書館の機能に「まちづくりの拠点」を追加
	⑮ 文化財の保護・支援	○社会情勢、地域の課題、住民の興味の把握 ○高齢者学級や各種自主教室等による環境整備
	⑯ 文化財の活用の推進	○家庭教育講座等の機会を利用した家庭教育の充実 ○人権意識の高揚
(4) スポーツの振興及び推進	⑰ 国体開催を契機としたスポーツの振興	○計画的な施設の補修や整備 ○利用者ニーズに配慮した雰囲気づくりやプログラム等の充実
	⑱ 生きがいと健康づくりとしてのスポーツの振興	○思いやりや助け合いの心の育成 ○年間を通じた補導巡視の実施 ○見守り隊との連携
	⑲ 人のつながりを再生するスポーツ交流の推進	○市民ギャラリーの開催や団体活動の支援 ○展示会の充実
	⑳ スポーツ施設の整備	○個人や団体への奨励 ○文化財や文化活動に触れる機会の創出